

暮らしの情報ページは主に公共機関などからのお知らせを掲載します。問い合わせや申し込みなどは◆の記号で表示します。
市役所の代表電話番号は☎0429-53-1111です。

暮らしの情報ページ



●岩手県とソフトボールで交流

奥富地区大戸自治会と岩手県東磐井郡大東町上大原自治会は、それぞれのソフトボールを通じて交流を深めています。今年で4回目を迎えた交流試合が、11月22日(土)に狭山市を会場に行われました。大戸の「大鷲イーグルス」と上大原上の「上大原ファイターズ」の交流試合は、小雨が降る悪天候をものともせずに行われ、交流を一層深めました。

お知らせ

●平成10年度指名参加願いを追加受け付け
とき2月9日(月)～16日(月)、9時～11時30分 申請書の様式▼工事など：市指定用紙と埼玉統一様式▼物品：市指定用紙 とろろ市役所地下1階入札室 ▼管財課(市指定用紙は1月9日から管財課で頒布予定)へ☎53-11130

●議会だよりの発行日が変わります
1月から議会だよりの発行日が定例会終了後の翌月25日に変更されます。▼議会事務局へ内線308

●交通遺児支援金について

埼玉県交通安全対策協議会では、県民を対象に交通遺児支援金を給付しています。

対象乳幼児、小・中・高・各種学校生(18歳以下)で次のいずれかに該当するかたか同世帯の生徒▼埼玉県交通安全遺児等奨学金対象者▼高等学校交通遺児授業料減めん対象者▼児童扶養手当対象者▼母子年金、遺族年金、一級の障害年金受給世帯に属する者
給付額遺児一人につき▼小学生…3万円▼中学生…4万円▼高校、各種学校生など…5万円 ※金額は年額給付時期毎年4月末日 ▼県交通安全全課☎048-8330-2958から交通防災課へ内線224

●献血にご協力を

とき2月1月5日(月)、10時～16時

報告会 名称募集

市民参加による 在宅福祉サービス



●問い合わせ
社会福祉課へ内線656

市民参加による在宅福祉サービスのあり方検討委員会では、狭山市の市民参加による在宅福祉サービスのあり方について、数回の学習会、検討委員会を開き、素案づくりに努めてきました。今回、設立の目的、基本的な考え方がまとまりましたので、市民の皆さんに説明し、ご意見を伺う報告会を開催します。積極的なご参加と活発なご意見をお待ちしています。

基本的な考え方

- ①市民参加による相互の支え合いの活動を基本とします。
- ②人がどのような状況のなかでも尊厳を持って生きていけるような助け合いの地域社会づくりを目指します。
- ③誰もが対等な立場で相互の助け合いをしていくために会員制をとります。

設立の目的

●なぜ市民参加による在宅福祉サービス提供の組織が必要なのか
高齢者社会を迎え、在宅福祉サービスの必要性が高まっています。また、若い世代でも子育てをしながら社会参加を願う女性も多く、柔軟な育児支援が求められています。生活の基礎を支える福祉から、人間の尊厳を守り、意欲を持って生活していけるように支援する「心の通った福祉」への道筋を、市民参加によって創っていきたいと考えています。市民誰もが住み慣れた地域社会で暮らしつづけるためには、在宅福祉サービスの一層の充実が必要です。市民の相互の支え合いを基盤として、家庭で安心し、豊かに暮らすことができない福祉のまちづくりを目指しましょう。

つまり、介護を必要とする人は利用料を支払い、介護に携わった人は報酬を受け取る方式です。なお、報酬については時間預託制を基本とし、現金で受け取ることもできます。

- ④いつでも、だれでもが参加でき、利用できるサービスの提供を目指します。

報告会

とき1月24日(土)、13時から
ところ中央公民館ホール
申し込み1月20日(火)までに社会福祉課へ

名称募集

市民参加による在宅福祉サービスに素敵な名前を付けてください。
応募方法1月30日(金・消印有効)までに、はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、社会福祉課(〒350-13 入間川1-23-5)へ

消費者ホット情報

ウレタン底の靴のミステリー!?
靴は、わたしたちが人生の大半の期間履き続け、しかも全体重を支え続けるという重要な役割を担っている割には、とくに無造作に買ったり、使用したりしがちな商品です。しかし、「たかが靴」と侮ってはいけません。「5年前購入した冠婚葬祭用の紳士靴、大事に履いていたのに靴の底がひび割れてしまった」「下駄箱にしまっておいた靴を旅行に履いていたら、歩いたたびに足跡に粉状のものが落ちて、靴底がボロボロに欠けていた」など、ウレタン底の靴に関するこんな苦情が寄せられています。

ポリエステルを原料にしたウレタン製の靴底は、軽くてクッション性があり、すり減りにくいなどの利点がある一方で、幅広く使われていますが、反面高温多湿に弱く、使用頻度に関係なく一定期間が過ぎると靴底のウレタンが加水分解(ウレタンのような化合物が水・空気中の水分などによって分解する反応)を起こして、靴底がぼろぼろになったり、破損するという欠点があります。劣化は、製造時から始まっています。次の点に注意するよう心がけましょう。

- ①靴を購入する時には、靴底の材質について確認すること。
- ②靴は長期間保管せず、頻繁に履くほうがよい。
- ③短期間でも保管するときは、風通しのよい場所に置く、箱に入れて保管する場合は、箱の横に穴を開けて入れる。
- ④靴装用や、シーズン性のあるデザイン靴など、たまために履かない靴は、ウレタン底でないものを選ぶ。

相談・問い合わせは消費生活センターへ☎54-77799

◆休日診療急患センター(狭山台3-24、☎58-8771) 診療時間▼内科：9時～17時▼歯科：9時～15時

◆救急指定病院

病院名	所在地・電話番号
狭山厚生病院	中央1-24-10 ☎57-9111
前田病院	上広瀬2042-2 ☎53-5522
入間川病院	祇園17-2 ☎58-6111
狭山中央病院	富士見2-19-35 ☎59-7111
至聖病院	下奥富1222-1 ☎52-1000
石山病院	水野1245-2 ☎58-1212
石心会狭山病院	鶴ノ木1-33 ☎53-6611

◆保健センターへ☎59-5811

お礼

●ありがとうございました
次のかたがたから寄附をいただきました。紙上をもつて厚くお礼申し上げます。

- ▼滝ミュージックから社会福祉のために3万円
- ▼池田正義さん(東三ツ木)から社会福祉のために5万円
- ▼狭山地方交通安全協会から交通安全のために10万円
- ▼小林公男さん(南入道)から社会福祉のために商品券10万円相当分